

- 当局申請との突合用の資格・種類・等級コードを入力します。
19号様式に記載する内容と同じ資格コード・種類コード・等級コードを、ページ内に表示されている表の対応関係に従い、上から順に入力ください。
- 次ページの注意事項も確認しながら入力ください。
- 受験科目・会場等は後から確認が可能ですが、コードの入力内容は後からマイページで確認・修正ができません。入力に誤りのないよう十分にご注意ください。

選択する資格・種類・等級の対応関係

※各コードの頭の英字のみ記載しています(詳細な対応は次ページ)

資格コード		種類コード		等級コード
A1,A3,A4,A5 T1,T2,L1,L2	➡	A,H,S	➡	LSP,LST,LMP,LMT, SSP,SST,SMP,SMT
	➡	G	➡	MGO,MGH,HGC
G1,H1	➡	A,H,G,S	➡	---
F1	➡	F,C,T,I,N,E,R	➡	---
C4,K1,J1	➡	---	➡	---

!! 注意 !! 資格・種類・等級コード入力時に注意すべきポイント

- 会場予約時点では予約内容が誤っていた場合にも予約が完了しますが、当局における突合ができず、試験申請又は結果が無効となる可能性があります。確実にご確認の上、会場予約を行ってください。
 - ✓ 入力する資格コード・種類コード・等級コードは、下記を誤りのないようご記載ください。
等級は実地試験で用いる機体の等級を記載ください。
 - ✓ **各資格と選択可能な種類・等級の組み合わせは下記参照(同色の中からのみ選択可能です)。**
※特に、受験する資格が工場整備士ではないにも関わらず、工場整備士に対応した種類である「タービン」、「計器」等を選択するミスが多発しております。
 - ✓ 入力内容は当局申請(19号様式)に記載する資格・種類・等級と一致している必要があります。

資格コード	資格名称	種類コード	種類名称	等級コード	等級名称	種類
A1	定期運送用操縦士	A	飛行機	LSP	陸上単発ピストン機	飛行機・回転翼航空機
A3	事業用操縦士	H	回転翼航空機	LST	陸上単発タービン機	
A4	自家用操縦士	G	滑空機	LMP	陸上多発ピストン機	
A5	准定期運送用操縦士	S	飛行船	LMT	陸上多発タービン機	
T1	一等航空整備士			SSP	水上単発ピストン機	
T2	二等航空整備士			SST	水上単発タービン機	
L1	一等航空運航整備士			SMP	水上多発ピストン機	
L2	二等航空運航整備士			SMT	水上多発タービン機	
				MGO	曳航装置なし動力滑空機	
				MGH	曳航装置付き動力滑空機	
				HCG	上級滑空機	

資格コード	資格名称	種類コード	種類名称	等級コード	等級名称	種類
G1	操縦教育証明	A	飛行機	---		
H1	計器飛行証明	H	回転翼航空機			
		G	滑空機			
		S	飛行船			

資格コード	資格名称	種類コード	種類名称	等級コード	等級名称	種類
F1	航空工場整備士	F	機体構造	---		
		C	機体装備品			
		T	タービン			
		I	計器			
		N	電子装備品			
		E	電気装備品			
		R	無線通信機器			

資格コード	資格名称	種類コード	種類名称	等級コード	等級名称	種類
O4	航空通信士	---		---		
K1	航空英語能力証明					
J1	運航管理者					

【注意】等級コードについては、実地試験で用いる機体の等級※を入力すること。
※複数等級受験予定の場合はそのうちいずれかの等級に統一して入力すること。

- 入力コードに誤りがないか再度確認の上、間違いがなければ「次へ」(下図①④)を選択して会場予約画面に進んでください。
- 本画面以降、入力した資格・種類・等級コードは確認・修正ができません。誤りのないよう、十分にご確認ください。

特別項目入力

ログアウト

個人情報確認 → 試験情報入力 → 会場・日時選択 → 支払方法選択 → 予約内容の確認 → 確認書の表示
メールの送信

入力情報の確認

あなたが申請（受験）する資格コードをプルダウンから選択してください。	A1 定期運送用操縦士
あなたが申請（受験）する種類コードをプルダウンから選択してください。	A 飛行機
あなたが申請（受験）する等級コードをプルダウンから選択してください。	--- ※1※2資格申請の場合

戻る

次へ ①④